

令和元年度

# 通常総会議案

とき 令和元年5月22日(水) 18:00~

ところ ホテル三浦華園

～ 一般社団法人 滝川国際交流協会 ～

一般社団法人 滝川国際交流協会

## 通常総会議事日程

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 来 賓 挨 拶

4. 総 会 成 立 宣 言

5. 議 長 選 出

6. 議 事 録 署 名 人 指 名

7. 議 事

(1) 報告第1号 平成30年度事業報告について

(2) 認定第1号 平成30年度収支決算報告について

(3) 報告第2号 平成30年度会計監査報告について

(4) 議案第1号 平成31年度事業計画(案)について

(5) 議案第2号 経費の負担(案)について

(6) 議案第3号 平成31年度収支予算(案)について

(7) 選任第1号 理事の選任について

8. そ の 他

9. 議 長 退 任

10. 閉 会

# 平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

## I 継続事業

### 1. 国際交流事業

#### ① ロングメドー高校訪問団受入事業

<4月13日(金)～17日(火) 於：滝川市内外>

平成18年度からジュニア大使訪問団等を受け入れ、ホームステイや町民との交流を行っていただいている米国マサチューセッツ州(マ州)ロングメドー町(口町)のロングメドー高校(口高)から3年ぶり5回目となる訪問団が来滝した。



ス  
ー

学校長として初めての来日となるトム・ランダース校長先生を始め、過去最大人数での来滝となった。ホストファミリーには過去のジュニア大使訪問団員も多く、感動の再会を果たした。

受入人数：31名(生徒25名、引率教諭6名)

- 4月14日(土) 歓迎ブランチ 於：ホテルスエヒロ、歓迎夕食会 於：ホテル三浦華園
- 4月15日(日) 随行団歓迎会 於：和厨季
- 4月16日(月) 姉妹校セレモニー 於：滝川西高等学校、送別会 於：ホテルスエヒロ

#### ② 国際交流のタベ

<5月25日(金) 於：ホテルスエヒロ>

会員相互や滝川市国際交流員(CIR)、滝川市教育委員会外国語指導助手(ALT)等との交流を図り、国際交流・国際協力への理解をより一層深めることで、市民活動の裾野を広げ、地域活性化に資することを目的とし、標記交流会を開催した。今年は来滝中であった滝川市CIRホン・レジナ氏のご家族にもご参加いただいた。

参加人数：41名

#### ③ 短期留学生受入支援事業

・滝川西高等学校<6月24日(日)～7月8日(日) 於：滝川市内外>

スウェーデン王国ヨーテボリ市のヴィトフェルスカ高校から2代目となる短期留学生を受け入れ、授業参加、ホームステイ等の交流や市内外の施設見学を通して相互理解を深める標記事業を支援した。

受入人数：5名(生徒4名、引率教諭1名)

・滝川高等学校<7月17日(火)～24日(火)(中止) 於：滝川市内>

昨年に引き続き、滝川高校がNPO法人ワールドユースジャパンと連携し、スペイン王国からの高校生を受け入れる予定であったが、同法人の都合により本年度は中止となった。

#### ④ 2018電動模型航空機世界選手権受入支援事業

<7月19日(木)～28日(土) 於：滝川市内>

日本初の開催となる電動模型航空機世界選手権を支援する「2018電動模型航空機世界選手権地元受け入れ協議会」に参画し、選手権参加者が宿泊する市内ホテルの他、大会会場への通訳ボランティア派遣等に協力した。

派遣人数：18名（のべ94名） ※大会参加選手、役員等数：11カ国200名

○ 7月 4日（水）、5日（木）、11日（水）、12日（木）事前研修会 於：滝川市役所

○ 8月14日（火）ボランティア反省会 於：滝川市役所

#### ⑤ 第9回たきかわ納涼盆踊り花火大会支援事業

<8月11日（土） 於：石狩川河川敷>

滝川市CIRライアン・ラブ氏が中心となって、滝川市教育委員会ALT等と結成したチーム「LOVE JETS II」に、自治体職員協力交流事業（LGOTP）モンゴル研修員、独立行政法人国際協力機構（JICA）アフリカ研修員も参加し、総勢20名で大会を大いに盛り上げ、初のグランプリを受賞した。

参加人数：25名

#### ⑥ インターナショナルファンデー

<8月18日（土） 於：文化公園及びグルメファクトリー>

滝川市CIRの企画により、滝川市内外ALT、JICAモザンビーク研修員、LGOTPモンゴル研修員等の協力を得て、滝川市CIRの出身なんだゲームなどを通し、相互理解を深めた。



ク研修  
国にち

またJICAモザンビーク研修員に「豊穰」を祝う歌とダンスを披露していただき、参加者はアフリカ地域の文化に触れる貴重な機会を得た。さらに、グルメファクトリーでは、新ALTらの歓迎会も兼ねた夕食交流会も行った。

参加人数：62名（参加者43名、ボランティア・スタッフ19名）

#### ⑦ 短期留学生派遣支援事業

・滝川高等学校「平成30年度北海道滝川高等学校海外研修」

<8月16日（木）～23日（木） 於：マレーシア国>

「環境共生」に関連した研修の他、現地学生との交流を通し、国際感覚を育成する標記事業を支援した。

派遣人数：3名（生徒2名、引率教諭1名）

・滝川西高等学校「短期留学生派遣事業」

<10月20日（土）～11月7日（水） 19日間 於：米国マ州ロ町、スプリングフィールド市（ス市）他>

平成15年度に開始以来、本年度で15回目を迎えた標記事業を支援した。本年度は、同校普通科2年 齊藤佑名さん、1年 小西 音葉さんが口高に派遣された。

派遣人数：3名（高校生2名、引率教諭1名）

<12月2日（日）～16日（日） 15日間 於：スウェーデン王国ヨーテボリ市>

スカンジナビア・ニッポンササカワ財団の支援を受けて普通科2年中嶋 さくらさん、西谷 桐音さんがヴィ

トフェルスカ高校へ派遣された。第2回目の本年度は、4日間長い派遣となった。

派遣人数：3名（高校生2名、引率教諭1名）

## ⑧ 国際屋台支援事業

<9月1日（土） 於：JAたきかわ赤レンガ倉庫前特設会場>

国際屋台村実行委員会に参画し、「ワイン×ワインフェスティバル2018」において、アメリカ、シンガポール、モンゴルなどの郷土料理を提供する屋台の出店を支援した。

参加人数：110名

## ⑨ HALLOWEEN IN TAKIKAWA 2018

<10月27日（土） 於：滝川市三世代交流センター>

道内在住ALT等外国人が関わるハロウィンイベントとしては、道内最規模である本事業はALT等（15名）の協力を得て、今年で11回目を迎。滝川市教育委員会ALTのシェイン・ブラウンエル氏が監修を務め、“牢がテーマのお化け屋敷や、ハロウィンにちなんだゲームコーナーの他、本年初めて仮装コンテストを実施し、大好評を得た。

参加人数：202名（参加者152名、ボランティア・スタッフ50名）



大規模  
えた。  
獄”

## ⑩ 第28回ジュニア大使訪問団派遣事業

<11月1日（木）～8日（木） 8日間 於：米国マ州ス市、ロ町 他>

本年28回目を迎えた本事業では、滝川市の姉妹都市であるス市を訪問。スミス記念・バスケットボール殿堂館等の見学並びにス市市長表敬訪問等

て、同市との友好親善関係を確かめ合った。また、平成18年度から訪問しているロ町では、本事業のハイライトであ

る5日のホームステイで言葉や文化を超えた友情を育んだ。

さらに、「そらぶちキッズキャンプ」のモデル「ホール・イン・ザ・ウォー  
ング・キャンプ」（コネチカット州アッシュフォード町）や「フェンウェイ・パーク」・「ボストン美術館」・「マ  
サチューセッツ州庁舎」（いずれもボストン市）等を訪問し、インターネットや教科書では知りえない米国の  
歴史や文化についても理解を深めた。

派遣人数：9名（中学生1名、高校生6名、団長1名、随員1名）



し、ネイ  
を通し

る4泊

ル・ギャ

## ⑪ Winter Fun Day

<平成31年1月12日（土） 於：滝川市地域ふれあいセンター、丸加高原伝習館>

本年度は市内外在住外国人の他、公益財団法人札幌国際プラザの協力により札幌市内大学の留学生の参加を得て実施した。午前には留学生の母国料理の他、滝川市の合鴨汁を共に調理し、試食しながら交流を深め、午後からは丸加高原へ移動し、屋内での「紙袋ランタン」制作ワークショップのほか、9月に見舞われた地震からヒントを得た、防災をテーマとしたゲームを屋内外で実施し、異文化理解への一翼を担った。

参加人数：53名（参加者40名、ボランティア・スタッフ13名）

## ⑫ 海外派遣者帰国報告会

<平成31年1月29日(火) 於：ホテルスエヒロ>

第28回ジュニア大使訪問団(米国マ州ス市・ロ町)、15回滝川西高等学校短期留学生(米国マ州ス市・ロ町)、第3回シンガポールスタディツアー、第2回滝川西高等学校短期留学生(スウェーデン)が、訪問先で気づいた日本との違いや多様な経験について報告した。

来場者数：84名(発表者：17名、来場者：67名)

## ⑬ 第17回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル制作体験ワークショップ

<平成31年2月23日(土) 於：滝川市まちづくりセンターみんくる>

実行委員会より依頼を受け、今年で6年目を迎える紙袋ランタン制作体験ワークショップを実施した。昨年に引き続き駐札幌大韓民国総領事館のランタンコーナーも設置したほか、本年は副領事ご夫妻が来滝された。また、札幌国際プラザより留学生受け入れの依頼を受け、ランタン制作等を楽しんでいただいた。

参加人数：140名(参加者125名、ボランティア・スタッフ15名)

## ⑭ 「アメリカン男メシ」世界の料理教室

<平成31年3月16日(土) 於：滝川市地域ふれあいセンター>

講師に滝川市CIRライアン・ラブ氏をはじめ、滝川市教育委員会ALTシェイン・ブラウンエル氏、エイドリアン・ベレ氏、ジェイコブ・プルーサク氏へ依頼し実施。それぞれの料理名の由来や、様々なルーツをもつ講師の、家庭料理にまつわる家族の思い出話などを交え、調理交流をした。

今回はこれまでにない早さで定員に到達しただけではなく、新たな参加者層の発掘に繋がり、大成功を収めた。

参加人数：36名(参加者25名、ボランティア・スタッフ11名)

## ⑮ ジュニア大使OB・OG意見交換交流会

<平成31年3月21日(木) 於：滝川市役所>

ジュニア大使事業の質の向上のため、OB・OGに集まってもらい意見交換を行った。

また、「トビタテ留学JAPAN」でロングメドー高校に派遣された滝川西高校2年 神原 奈央さんの発表も行った。

参加人数：15名

## 2. 国際協力事業

### ① JICA課題別研修アフリカ地域「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース

#### 研修員受入事業

<7月4日(水)～8月15日(水) 43日間 於：滝川市内外>

平成23年度から受託を開始し、第3期2年目(通算8年目、フランス語圏対象では3年目)も、フランス語圏4カ国(ブルキナファソ共和国、チャド共和国、コンゴ民主共和国、ギニア共和国)から研修員を受け入

れ、元北海道農業改良普及員 峯岸 三枝子氏並びに木下 初子氏、酪農学園大学 教授 阿部 茂氏、中野ふあ〜む、中村農園、山木ファーム、江部乙農産物加工研究会手作りの家とまと、滝川市社会福祉事業団滝川新生園、空知農業改良普及センター中空知支所、北海道中央農業共済組合中空知支所等、滝川市内外の関係機関ご協力の下、農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、実習・視察研修等を実施した。

また、7月21日(土)にはホームビジット、8月11日(土)にはたきかわ納涼盆踊り花火大会に参加し、市民交流も図った。

受入人数：5名(研修員4名、研修監理員1名)

- 7月 5日(木) インセプションレポート発表会 於：JICA北海道センター(札幌)
- 8月13日(月) アクションプラン発表会並びに送別会 於：ホテル三浦華園

## ② JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業

<8月9日(木)~9月13日(木) 36日間 於：滝川市内外>

平成23年度から受託を開始し、第3期2年目(通算8年目)も、引き続きアフリカ・モザンビーク共和国から研修員8名を受け入れ、暑寒の森 道づくり研究所で実習・視察等を行った他、元北海道農業改良普及員 峯岸 三枝子氏並びに木下 初子氏、酪農学園大学 教授 阿部 茂氏の講義や、中央農業試験場遺伝資源部、伊藤農園、白水農園、ノザワ農場、ホクレン滝川種苗生産センター、空知土地改良区、花・野菜技術センター、JAたきかわ、滝川地方卸売市場、滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による実習指導を通して農業技術習得を図った。

研修中の9月6日(木)には北海道胆振東部地震に見舞われ、全道停電中、公益社団法人滝川スカイスports振興協会やこすもす観光バス協会会員をはじめとする市内外の皆様から心強いサポートをいただき調を崩す研修員も出ず、無事に研修を終えることができた。



が 続  
等、当  
き、体

また、8月18日(土)のインターナショナルファンデーや8月25日(土)のホームビジットを通して、相互文化交流も行った。

受入人数：9名(研修員8名、研修監理員1名)

- 8月10日(金) インセプションレポート発表会 於：JICA北海道センター(札幌)
- 9月11日(火) アクションプラン発表会並びに送別会 於：ホテルスエヒロ

## ③ JICA青年研修事業「モンゴル自然環境保全コース」研修員受入事業

<11月14日(水)~12月1日(土) 18日間 於：滝川市内外>

将来の自然環境保全分野の中核を担う青年層 12名の研修員が来滝し、滝川市内の中空知衛生施設組合リサイクルクリーン、雨竜沼湿原を愛する会会長 佐々木氏、酪農学園大学農業環境情報サービスセンター長 金子氏など滝川市内外の関係者・関係機関の協力の下、廃棄物処理や生物多様性を意識した自然環境保全・管理の手法などについて学んだ。今回、JICA北海道としては初めて、アクションプラン発表会を映像による「ビデオレポート報告会」として実施し、当地の良さを再発見する機会にもなった。

受入人数：13名(研修員12名、研修監理員1名)



#### ④ 身近なものによる国際協力

古切手、書き損じはがきを収集し、道内在住の切手収集家に送付。開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てている。

<7月12日(木) 於：滝川市役所>

市内在住の伊藤 琢治氏より使用済み切手5kgを寄贈していただいた。

#### ⑤ NGO等支援事業

「北海道NGOネットワーク協議会」やマラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行っている。

### 3. 国際理解事業

#### ① 第3回シンガポールスタディツアー

<10月21日(日)～26日(金) 6日間 於：シンガポール共和国>

多民族国家である同国へ滝川高校生徒3名、滝川西高校生徒3名、計6名をた。多様な民族の居住区や同国経済を支えている外国人労働者の居住区を視文化共生の現状や経済発展の軌跡を学び、外国人労働者が増えつつある我が来を考えてもらう一助とした。



派遣し  
察し、多  
国の未

また、引率した滝川市CIRホン・レジナ氏のご自宅を訪問させて頂き、一般市民の生活習慣や文化を学んだ他、シンガポール国立大学、エールーNUS大学では、キャンパス内の見学や、日本語を学んでいる学生を対象に学校紹介等を行い、交流を深めた。

派遣人数：8名(高校生6名、引率2名)

#### ② 国際化講演会

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する方々や現地で地道に活動する方々をお招きし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るため実施した。

<7月2日(月) 於：滝川市役所>

「知っているようで知らないスウェーデンPartⅡ」と題し、ヴィトフェルスカ高校 日本語・歴史科教諭 アンドレアス・ビートフト氏をお招きし、スウェーデン人の気質や教育などを通して前回より深くスウェーデンから学ぶ機会をご提供いただいた。

参加人数：25名

<12月26日(水) 於：滝川市役所>

「私が日本の大学に行かなかった理由<sup>わけ</sup>」と題し、元ジュニア大使で現一  
ーヨーク州立大学ジェネセオ校に在学中の、板垣 香奈子氏を講師にお招  
ジュニア大使をはじめとする高校生等に向け、自分の人生を切り拓くには  
選択や強い意志が必要であると、自身の経験を踏まえ、熱のこもったお  
たいた。

参加人数：15名

<平成31年3月22日（金） 於：滝川市役所>

元JICA理事の松岡 和久氏（現（公財）CIESF副理事長）をお招きし、「世界を知る講演会 f o r  
エグゼグティブ まだ間に合う人材獲得！～地方企業が活躍する国際協力～ミャンマーの事例から」を開催し  
た。

参加人数：12名



在 ニュ  
キシ、ジ  
難しい  
話をい

### ③ 国際理解教育支援事業

<随 時>

地域振興の一環として、マチローカードの配布を行った。

<6月21日（木） 於：滝川市役所>

美唄市立東中学校の依頼で滝川市CIR3名が1年生10名を対象に「国際理解教室」を行った。

<7月6日（金） 於：JICA北海道センター（札幌）>

JICA課題別研修アフリカ地域「小規模農家のためのアグリビジネス振興（B）」コース研修員へ当協会理  
事が講義（政治・行政）を行った。

<平成31年2月16日（土）～17日（日） 2日間 於：深川市>

ネパール深川の依頼で、滝川市CIR3名が参加者51名を対象に、ゲーム等を通し母国の紹介を行っ  
た。

<平成31年2月17日（日） 於：滝川市文化センター>

滝川ロータリークラブの依頼で来場者約300名を対象に「世界の言葉でこんにちは」を行った。

### ④ ボランティア日本語教師及びボランティア通訳登録・派遣

日本語に不自由を感じている外国人に、日本語を学びながら習慣・文化等を学ぶ機会を提供する他、滝川を  
訪れる外国人の買い物・飲食等を含めた日常生活支援、各種懇親会等で円滑にコミュニケーションを図るた  
めのボランティア通訳の登録・派遣を行った。

<5月23日（水）～29日（火） 7日間 於：滝川市内>

たきかわ菜の花ウィークに於いて、年々増加する外国人観光客に対応するため、JR滝川駅、道の駅たきか  
わ、菜の花畑会場で、語学講座受講者や高校生をはじめとするのべ76人の皆様に通訳や観光案内などのご  
協力をいただいた。

○ 5月9日（水）、5月10日（木）事前研修会 於：滝川市役所

<7月19日（木）～28日（土） 10日間 於：滝川市内>

「2018電動模型航空機世界選手権」に通訳ボランティア18名（のべ94名）を派遣した。

<平成31年2月23日（土） 於：滝川市内>

たきかわ紙袋ランタンフェスティバルに於いて、札幌国際プラザの留学生の方々に対応するため、ワーク

ショップのほか食事の際の通訳などにご協力いただいた。

<平成31年3月28日(木) 於: La Pecora>

通訳や事業運営に協力いただいているボランティアの意見交換交流会を行った。

参加人数: 17名

## ⑤ ホストファミリー登録・斡旋

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらうと共に、家庭の雰囲気を知ってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行った。

<4月13日(金)~17日(火) 於: 滝川市内外>

口高訪問団生徒25名のホームステイ4泊5日を22家庭に依頼した。

<7月21日(土) 於: 滝川市内外>

JICA課題別研修アフリカ地域「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員4名のホームビジットを2家庭に依頼した。

<8月25日(土) 於: 滝川市内外>

JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員8名のホームビジットを市内外4家庭に依頼した。

<平成31年2月8日(金)~10日(日) 於: 滝川市内外>

JENESYSインドネシア第10陣の生徒12名、引率教諭2名のホームステイ2泊3日を7家庭に依頼した。

## ⑥ インターンシップ生受入

インターンシップ生を受け入れ、協会業務に携わってもらうことにより、国際社会に貢献し、地域の将来を担う人材育成に寄与する。地域に根差した協会の実現を図る一助とした。

<8月21日(火)~9月3日(月) 14日間 於: 滝川市役所>

國學院大學北海道短期大学部 総合教養学科1年 星光紀さんを受け入れた。

<平成31年2月22日(金)~3月8日(金) 15日間 於: 滝川市役所>

國學院大學北海道短期大学部 総合教養学科1年 杉原 航太さんを受け入れた。

## II その他事業

### 1. 国際理解事業

#### ① 語学講座

<4月~9月、10月~3月 於: 街なかひろばく・る・る、東地区コミュニティセンター>

【1期=1回50分(アのみ1回25分)×16回】

ア 韓国語講座1(基礎)(月曜日)講師: 高野 康夫氏

前期受講者数: 7名 後期受講者数: 10名

イ 韓国語講座2(初級)(月曜日)講師: 高野 康夫氏

前期受講者数: 12名 後期受講者数: 11名

ウ 韓国語講座3 (中級) (月曜日) 講師: 高野 康夫氏

前期受講者数: 8名 後期受講者数: 8名

エ 韓国語講座4 (上級) (月曜日) 講師: 高野 康夫氏

前期受講者数: 8名 後期受講者数: 9名

オ キッズイングリッシュ (小学1~2年生) (月曜日) 講師: ライアン・ラブ氏

前期受講者数: 15名 後期受講者数: 18名

カ キッズイングリッシュ (小学3~4年生) (金曜日) 講師: レジナ・ホン氏

前期受講者数: 6名 後期受講者数: 10名

キ キッズイングリッシュ (小学5~6年生) (火曜日) 講師: 田中 冬子氏

前期受講者数: 12名 後期受講者数: 14名

ク 英会話講座2 (水曜日) 講師: シェイン・ブラウンエル氏

前期受講者数: 11名 後期受講者数: 9名

ケ 英会話講座3 (昼 火曜日) 講師: ライアン・ラブ氏

前期受講者数: 8名 後期受講者数: 12名

(夜 水曜日) 講師: マリナ・ペイト氏、ケリー・コンクリン氏

前期受講者数: 9名 後期受講者数: 9名

コ 英会話講座4 (昼 木曜日) 講師: ライアン・ラブ氏

前期受講者数: 6名 後期受講者数: 8名

(夜 月曜日) 講師: クリストファー・ハマー氏

前期受講者数: 5名 後期受講者数: 5名

サ 英会話講座アドバンス (水曜日) 講師: ニコル・セージ氏

前期受講者数: 5名 後期受講者数: 5名

シ 中国語1 (初級) (火曜日) 講師: レジナ・ホン氏

前期受講者数: 5名 後期受講者数: 定数未達のため開講せず

前期受講者総数: 117名 後期受講者総数: 128名

## ② 国際交流チャット・タイム

当協会会員を対象に、英語などで自由に会話する時間を設定し、会員の語学力等の向上を図った。今年度は事前にテーマを設け年4回実施。

4月19日 (木) ディナー 於: ナマステネパール 参加者: 8名

6月14日 (木) ディナー 於: La Pecora 参加者: 8名

9月19日 (水) ランチ 於: かもめうどん 参加者: 8名

12月 6日 (木) ディナー 於: 滝川市地域ふれあいセンター 参加者: 11名

## ③ 平成30年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回 (各回とも1次試験、2次試験) 実施する「実用英語技能検定」試験を受託し、実施した。

第1回1次: 6月 3日 (日) 受験者数: 70名

2次： 7月 1日（日）受験者数：113名、 7月 8日（日）受験者数：39名  
第2回1次：10月 7日（日）受験者数：46名  
2次：11月 4日（日）受験者数：212名、11月11日（日）受験者数：17名  
第3回（平成31年）  
1次： 1月27日（日）受験者数：58名  
2次： 2月24日（日）受験者数：159名、 3月 3日（日）受験者数：38名  
1次試験合計：174名 2次試験合計：578名 総計：752名

#### ④ TIEAプレゼンテーションコンテスト2018『国際田園都市TAKIKAWAの20年後』

<12月8日（土） 於：ホテル三浦華園>

今年度で6回目を迎えた本事業は、10チーム（中学生2チーム、高校生8チーム）が発表を行った。審査の結果、留学生と高校生・地域住民の交流プログラムを提案した滝川高校「ソウゲツ」がグランプリ、準グランプリには滝川西高校「地域連携4班」、滝川市立開西中学校「トイマチック☆パレード」が選ばれた。

参加人数：82名（来場者26名、審査員8名、発表者48名）

#### ⑤ JENESYS2018日本語コミュニケーション・日本文化交流インドネシア受入事業

<平成31年2月7日（木）～11日（月） 5日間 於：滝川市内外>

日本国際協力センター（JICE）より依頼を受け、JENESYS2018第10陣インドネシア高校生を受け入れた。残念ながら1名がインフルエンザに感染し、東京で足止めとなってしまったが、残りの生徒12名と引率教諭2名は2泊3日のホームステイを行い、大寒波に見舞われながらも心温まる交流がなされ、離滝の際には感涙におせぶ別れとなった。

参加人数：18名（高校生13名（うち1名は未来滝）引率教諭2名、コーディネーター2名、随員職員1名）

## 2. 調査・研究事業

### ① JICA草の根技術協力事業（地域提案型）モンゴル国ウブスハンガイ県対象「北海道滝川市発～地方農民の収入向上を目指したアグリビジネス振興プロジェクト」

昨年に引き続き、モンゴル国ウブスハンガイ県から研修員を受け入れ、生産技術及び食品加工の基礎知識や衛生管理等の研修を行った。また、専門家を現地へ派遣し、調査及び技術指導を行った。

<派遣：5月3日（木）～17日（木） 15日間 於：モンゴル国>

2年次を迎え、食品加工に重点を置き、食品加工グループを設立するために元北海道農業改良普及員 峯岸三枝子氏を、玉ねぎをはじめとした野菜栽培指導者2名に加え、派遣した。

派遣人数：4名（専門家4名）

<派遣：6月24日（日）～30日（土） 7日間 於：モンゴル国>

玉ねぎ栽培技術指導フォローアップのため、(株)北海道植物育種研究所 代表取締役 岡本 大作氏を派遣した。

派遣人数：1名

<派遣：9月16日（日）～29日（土） 14日間 於：モンゴル国>

作況調査及び食品加工にかかるフォローアップのため、専門家を派遣した。

派遣人数：5名（専門家5名）

<派遣：3月10日（日）～17日（日） 8日間 於：モンゴル国>

現地3村農業技術指導員の巡回指導にかかるフォローアップのため、専門家を派遣した。

派遣人数：4名（専門家4名）

<受入：7月4日（水）～8月3日（金） 31日間 於：滝川市内>

ウブルハンガイ県の農業普及員及び農民女性グループ代表者を招へいし、現地で食品加工グループ設立を見据えた様々な講義・実習を行った。

受入人数：3名

## ② 自治体職員協力交流事業（LGOTP）

<7月5日（木）～11月19日（月） 138日間 於：滝川市内外>

昨年に引き続き、滝川市が一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）のLGOTPを活用して実施する「モンゴル国農業技術研修員受入事業」を受託、運営した。

受入人数：4名

○ 7月 9日（月） 歓迎会 於：ホテル三浦華園

○ 11月16日（金） 送別会 於：ホテル三浦華園

## ③ 自治体国際協力促進事業（モデル事業）「モンゴル国ウブルハンガイ県対象農業技術支援を中核とした地域開発支援事業」支援

<9月21日（金）～27日（木） 7日間 於：モンゴル国ウブルハンガイ県>

モンゴル国ウブルハンガイ県対象農業技術者等派遣事業実行委員会に参画し、自治体職員協力交流事業のフォローアップ及び更なる地域開発を目指した現地ニーズの確認・調査を行うための派遣事業を支援した。

派遣人数：7名（専門家6名、随行者1名）

## ④ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

会員へ、より充実した情報提供を図るため年4回会報を発行する。

<No.112 6月21日（木）発行>

会長挨拶、ロングメドー高校訪問団、菜の花まつり、ホームビジット受入家庭・通訳ボランティア募集、通常総会、国際交流のタベ、企業・団体会員紹介、LGOTP研修員来日、モンゴル草の根、ラージニースクール（タイ）来滝、佐々木十美さん講話会、前期語学講座開講、シンガポールスタディツアー団員募集、新職員挨拶、お知らせ

<No.113 9月19日（水）発行>

インターナショナルファンデー、たきかわ納涼盆踊り花火大会、電動模型航空機世界選手権、スウェーデン短期留学生、世界を知る講演会、JICA研修員活動報告、ジュニア大使訪問団員決定、滝西短期留学生決定、シンガポールスタディツアー参加者紹介、元ジュニア大使近況報告、モンゴル研修員インタビュー、後期語学講座開講、古切手贈呈式、台湾中華大学生来滝、美唄東中学校来訪、ハロウィン、新ALT紹介、ホームビジット受入募集

#### <No.114 12月3日(月)発行>

ジュニア大使訪問団帰国、ジュニア大使訪問団記録、帰国報告会、滝川西高校留学生派遣、世界を知る講演会、シンガポールスタディツアー帰国、LGOTPモンゴル研修員、JICA青年研修、モンゴル研修員、後期語学講座、英語で遊ぼう、HALLOWEEN IN TAKIKAWA開催、お知らせ

#### <No.115 平成31年3月1日(金)発行>

10年後の自分へ～ジュニア大使を経て～、TIEAプレゼンテーションコンテスト2018、世界を知る講演会「私が日本の大学へ行かなかった理由(わけ)」、海外派遣者帰国報告会が開催されました!、WINTER FUN DAY、たきかわ紙袋ランターンフェスティバル、国際理解講座@江部乙中学校、～私たちがSDGs～北海道国際協力フェスタ2018、CHAT DINNER、JENESYS、前期語学講座開講のお知らせ、「アメリカン男メシ」世界の料理教室のお知らせ、通常総会・国際交流のタベのお知らせ、世界を知る講演会のお知らせ、菜の花ウィーク通訳ボランティア募集のお知らせ

### Ⅲ 法人会計

#### 1. 調査・研究事業

##### ① FM G' Sky番組「てい～ずる～む」

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオンエアしており、本年度で17年目を迎えた。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促し、協会事業の裾野を広げる手段の一つとして活用している。

【毎週土曜日11:00～12:00、周波数77.9MHz】

##### ② ホームページ

平成11年度開設。内容改善のため随時最新情報に更新し、有益な情報を会員等に提供できるよう利活用に努めている。また、当協会を応援してくださっているボランティアの皆様が中心となり立ち上げたFacebookページ「TIEA Friends」(平成26年度開設)も活用している。

##### ③ 会議・研修等

<4月13日(金) 於: JICA北海道センター(札幌)>

2018年度「研修関係者のためのネットワーク強化ミーティング」に出席した。

<4月15日(日) 於: 旭川市>

公益財団法人英語検定協会主催 実用英語技能検定試験受託にかかる説明会に出席した。

<4月20日(金)～21日(土) 於: 帯広市>

JICA草の根技術協力事業「北海道滝川市発～地方農民の収入向上を目指したアグリビジネス振興プロジェクト」にかかる事業打ち合わせに出席した。

<4月22日(日) 於: 札幌市>

北海道NGOネットワーク協議会役員会に出席した。

<4月26日(木) 於: 美瑛町>

LGOTP事業打ち合わせに出席した。

<5月19日(土) 於:札幌市>

北海道NGOネットワーク協議会総会に出席した。

<6月19日(火) 於:札幌市>

JICA草の根技術協力事業打ち合わせに出席した。

<6月29日(金) 於:滝川市>

2018電動模型航空機世界選手権地元受け入れ協議会第2回会議に出席した。

<7月2日(月) 於:札幌市>

モンゴル国人材派遣にかかるシンポジウムに出席した。

<7月3日(火) 於:滝川市>

第1回モンゴル国ウブルハンガイ県対象農業技術者等派遣事業実行委員会に出席した。

<7月8日(日) 於:ホテル三浦華園>

滝川市政施行60周年記念式典に出席した。

<7月10日(火) 於:東京都>

スカンジナビア・ニッポン ササカワ財団交流会及び懇親会にヴィトフェルスカ高校との交換留学にかかる報告のため出席した。

<8月4日(土) 於:札幌市>

北海道NGOネットワーク協議会打ち合わせ及び北海道姉妹都市友好提携地域ラウンドテーブルミーティング及びマサチューセッツ北海道協会会長(タフツ大学名誉)教授 森田 喜代子氏の北海道社会貢献賞受賞にかかる受賞式に出席した。

<8月10日(土) 於:滝川市>

第2回モンゴル国ウブルハンガイ県対象農業技術者等派遣事業実行委員会に出席した。

<8月23日(木) 於:札幌市>

NGO等向け事業マネジメント研修立案編【準備講座】に出席した。

<9月13日(木) 於:滝川市>

第3回モンゴル国ウブルハンガイ県対象農業技術者等派遣事業実行委員会に出席した。

<10月2日(火) 於:札幌市>

「(仮称)北海道SDGs推進ビジョン(原案)」パブリックコメントワークショップに出席した。

<10月4日(木) 於:札幌市>

公益社団法人北海道国際交流・協力総合センター(HIECC)40周年記念事業に出席した。

<10月7日(日) 於:札幌市>

国際理解教育指導者研修入門編in札幌 伝えよう、SDGs!~新・貿易ゲームや授業実践から学ぶ伝え方~に出席した。

<10月20日(土) 於:札幌市>

北海道国際協力フェスタ2018実行委員会に出席した。

<10月23日(火) 於:札幌市>

JICA海外渡航者安全対策研修に出席した。

<10月24日(水) 於:滝川市>

2018電動模型航空機世界選手権地元受け入れ協議会第3回会議に出席した。



<11月 4日(日)~6日(火) 於:札幌市>

NGO等向け事業マネジメント研修立案編【基礎編】及び【実践編】に出席した。

<12月 1日(土) 於:札幌市>

北海道国際協力フェスタ実行委員会及びNGOネットワーク協議会役員会に出席した。

<12月15日(土) 於:札幌市>

北海道国際協力フェスタ2018に出展した。

<12月21日(金) 於:滝川市>

第1回2019たきかわ菜の花まつり実行委員会に出席した。

<平成31年1月12日(土) 於:札幌市>

北海道国際協力フェスタ振り返り報告会に出席した。

<平成31年1月17日(木) 於:札幌市>

在学外交館等新年交礼会に出席した。

<平成31年1月25日(金) 於:札幌市>

「特定技能」による外国人材の受け入れに関する説明会に出席した。

<平成31年1月28日(月) 於:札幌市>

2018年度草の根技術協力事業 受託者(実施団体)向け実施監理説明会に出席した。

<平成31年2月13日(水)>

第2回2019たきかわ菜の花まつり実行委員会に出席した。

<平成31年3月2日(土) 於:札幌市>

北海道NGOネットワーク協議会役員会に出席した。

#### ④ 協会視察・事業紹介等

<4月 4日(水) 於:滝川市役所>

JICA北海道センター(札幌)研修業務課 樋口 和彦氏が事業打ち合わせのため来滝した。

<4月 5日(木) 於:滝川市役所>

㈱砂子組 土木部土木課 工事長 妹尾 正之氏がモザンビーク共和国並びにモンゴル国農業技術研修員に記念品を贈呈した。

<4月 6日(金) 於:滝川市内>

JICE北海道支所 檜木 陽子氏が離任挨拶のため来滝した。

<5月29日(火) 於:滝川市内>

JICA北海道センター(札幌)次長 友成 晋也氏が南スーダンへの転勤挨拶のため来滝した。

<6月 2日(土) 於:滝川市内>

公益社団法人青年海外協力協会(JOCA)スタッフ8名、JICA研修員8名が市内視察のため来滝した。

<6月 6日(水) 於:滝川市役所>

JICA北海道センター(札幌)市民参加協力課 課長 住吉 央氏、渋谷 信二氏、羽田野 絹恵氏、藤原 幸恵氏がJICA草の根技術協力事業打ち合わせのため来所した。

<6月25日(月) 於:滝川市役所>

伯東(株)エレクトロニックコンポーネントカンパニー インドプロジェクトグループ 部長待遇 樋口 朋久氏、課長待遇 高橋 雅彦氏、玉川大学 農学部 環境農学科准教授博士(国際開発学) 石川 晃士氏が打ち合わせのため来所した。

<6月28日(木) 於：滝川市役所>

スウェーデン王国ヨーテボリ市ヴィトフェルスカ高等学校 教諭 アンドレアス・ビートフト氏、生徒4名が挨拶のため来所した。

<7月12日(木) 於：滝川市役所>

台湾中華大学の学生10名及び引率者2名が滝川市並びに当協会が行う国際交流の取り組みについて視察のため来滝した。

<8月1日(水) 於：滝川市役所>

滝川市教育委員会ALT マリナ・ペイト氏、ン・リン・ユー氏、マーク・ショーセツ氏が退任挨拶のため来所した。

<9月5日(水)～8日(土) 於：滝川市内外>

タイ王国カシコン銀行 会長 ラムサム・バントゥーン氏はじめ8名が「暑寒の森 道づくり研究所」等の視察のため来滝した。

<10月25日(木) 於：滝川市役所>

JICA北海道センター(札幌)市民参加協力課 羽田野 絹恵氏が事業打ち合わせのため来所した。

<11月8日(木) 於：滝川市役所、他>

JICE専務理事 岸本 昌子氏、北海道支所長 打田 斉道氏が事業打ち合わせのため来所した。

<11月13日(火) 於：滝川市内>

埼玉大学教授 広田 幸紀氏はじめモンゴル人留学生4名が農業研修の受け入れ先である「白水農園」視察のため来滝した。

<平成31年1月23日(水) 於：滝川市役所>

JICA研修業務にかかる監査ヒアリングのためJICA監査室 参事役 後藤 信二氏が来滝した。

<1月29日(火) 於：滝川市役所>

CLAIR JETプログラム事業部長 古川 聖登氏が事業打ち合わせのため来所した。

<平成31年1月30日(水) 於：滝川市役所>

JICA研修にかかるヒアリングのため、JICA北海道センター(札幌)研修業務課 課長 田中 努氏、渡辺 盛晃氏、樋口 和彦氏、事務スタッフ小笠原 奈央氏が来滝した。

<平成31年2月20日(水) 於：滝川市役所>

日成建設(株)専務取締役 坂田 啓一郎氏、常務取締役 営業部長 大西 竹二氏がモンゴル国技術研修員に記念品を寄贈した。

<平成31年2月23日(土) 於：滝川市役所>

駐札幌大韓民国総領事館副領事 朴 河英氏、責任実務官 趙 惠善氏が水口会長との懇談並びにランタンフェスティバル視察のため来滝した。

<平成31年3月26日(火) 於：滝川市役所>

JICA北海道センター(札幌)所長 小畑 永彦氏、齋藤 顕生氏が退任及び着任の挨拶のため来所した。

<平成31年3月15日（金） 於：滝川市内>

酪農学園大学教授 金子 正美氏が事業打ち合わせのため来所した。

## ⑤ 新聞・テレビ等での事業紹介

・新聞記事掲載回数 37回      ・テレビ報道 1回

## 2. 会議

### ① 理事会

#### ○ 第1回理事会

日 時：4月25日（水） 18：00～

場 所：滝川市役所601会議室

出席者：13名（理事12名、監事1名）

議 事：平成30年度通常総会提出議案について

#### ○ 第2回理事会

日 時：11月29日（木） 18：00～

場 所：滝川市役所602会議室

出席者：13名（理事12名、監事1名）

議 事：平成30年度事業中間報告及び平成30年度中間決算報告について

#### ○ 第3回理事会

日 時：平成31年3月29日（金） 18：00～

場 所：滝川市役所302会議室

出席者：12名（理事10名、監事2名）

議 事：平成31年度事業計画（案）及び平成31年度事業予算（案）について  
平成30年度事業中間報告及び平成30年度中間決算報告について

### ② 三役会

#### ○ 第1回三役会

日 時：4月18日（水） 12：00～

場 所：滝川市役所301会議室

出席者：3名

議 事：平成30年度第1回理事会議案について

#### ○ 第2回三役会

日 時：11月22日（木） 12：00～

場 所：滝川市役所602会議室

出席者：4名

議 事：平成30年度第2回理事会議案について

### ○ 第3回三役会

日 時：平成31年3月25日（月）12:00～

場 所：滝川市役所302会議室

出席者：3名

議 事：平成30年度第3回理事会議案について

### ③ 通常総会

日 時：5月25日（金） 18:00～

場 所：ホテルスエヒロ

出席者：160名（うち委任状128名）

議 事：(1) 報告第1号 平成29年度事業報告について

(2) 認定第1号 平成29年度収支決算報告について

(3) 報告第2号 平成29年度会計監査報告について

(4) 議案第1号 平成30年度事業計画（案）について

(5) 議案第2号 経費の負担（案）について

(6) 議案第3号 平成30年度予算（案）について

(7) 選任第1号 理事の選任について

## 3. 会員

平成29年度は正会員個人147口、団体84口、賛助会員個人190口、団体9口の計430口であったが、平成30年度は正会員個人143口、団体84口、賛助会員個人200口、団体9口、計436口となった。賛助会員増加の理由としては、小学校からの英語教育開始が背景にあり、小学生の英会話受講者数が増加したことが要因と考える。また、本年度実施した世界の料理教室では、これまでには参加がなかった層からの参加者もいたことから、会員増のためには新しい対象者層へのアプローチも必要である。

# 平成 30 年度収支計算書

(平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで)

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	本年度予算額	決算額	増 減
I 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
①会費収入	1,974,000	0	1,974,000	1,959,000	15,000
②補助金等収入	4,950,000	900,000	5,850,000	5,850,000	0
・地方公共団体補助金	4,450,000	900,000	5,350,000	5,350,000	0
・その他補助金収入	500,000	0	500,000	500,000	0
③負担金収入	4,456,000	0	4,456,000	4,659,700	△ 203,700
・ジュニア大使訪問団派遣事業参加者負担金	680,000	0	680,000	1,155,000	△ 475,000
・ステイツアー参加者負担金	1,498,000	0	1,498,000	988,800	509,200
・語学講座受講者負担金	2,200,000	0	2,200,000	2,365,000	△ 165,000
・その他負担金	78,000	0	78,000	150,900	△ 72,900
④事業収入	35,600,000	2,200,000	37,800,000	34,417,592	3,382,408
・JICA 課題別研修「～アグリビジネス～」事	4,500,000	0	4,500,000	4,112,011	387,989
・JICA モザンビーク国別研修「農村振興～」コース	4,000,000	0	4,000,000	4,555,320	△ 555,320
・JICA 青年研修「モンゴル自然環境保全」事	0	2,200,000	2,200,000	2,700,701	△ 500,701
・JICA 草の根「モンゴル国」事業	20,000,000	0	20,000,000	15,791,000	4,209,000
・自治体職員協力交流事業モンゴル国農業技	4,900,000	0	4,900,000	4,936,000	△ 36,000
・英語検定事業	2,200,000	0	2,200,000	2,322,560	△ 122,560
⑤雑収入	450,000	0	450,000	791,837	△ 341,837
・受取利息	50,000	0	50,000	3,915	46,085
・その他雑収入	400,000	0	400,000	787,922	△ 387,922
事業活動収入計	47,430,000	3,100,000	50,530,000	47,678,129	2,851,871
2. 事業活動支出					
①事業費支出	33,258,000	2,050,000	35,308,000	30,755,602	4,552,398
○国際交流事業費	3,888,000	0	3,888,000	4,859,096	△ 971,096
・ジュニア大使訪問団派遣事業	2,455,000	0	2,455,000	2,924,898	△ 469,898
・姉妹都市交流推進事業	150,000	0	150,000	234,556	△ 84,556
・その他の国際交流事業	1,283,000	0	1,283,000	1,699,642	△ 416,642
○国際協力事業費	6,900,000	2,050,000	8,950,000	9,156,910	△ 206,910
・JICA 課題別研修「～アグリビジネス～」事	3,500,000	0	3,500,000	2,932,794	567,206
・JICA モザンビーク国別研修「農村振興～」	3,000,000	0	3,000,000	3,567,909	△ 567,909

・JICA 青年研修「モンゴル自然環境保全」	0	2,050,000	2,050,000	2,147,776	△ 97,776
・その他の国際協力事業	400,000	0	400,000	508,431	△ 108,431
○国際理解事業費	3,555,000	0	3,555,000	3,275,795	279,205
・語学講座事業	1,200,000	0	1,200,000	1,140,861	59,139
・プレゼンテーションコンテスト	170,000	0	170,000	155,018	14,982
・スタディツアー事業	1,780,000	0	1,780,000	1,537,084	242,916
・その他の国際理解事業	405,000	0	405,000	442,832	△ 37,832
○調査研究資料提供事業費	18,915,000	0	18,915,000	13,463,801	5,451,199
・英検事業	1,460,000	0	1,460,000	1,826,212	△ 366,212
・協会ニュース事業	150,000	0	150,000	176,735	△ 26,735
・自治体職員～(LGOTP)モンゴル国農業技	2,040,000	0	2,040,000	1,502,216	537,784
・JICA 草の根「モンゴル国」事業	14,800,000	0	14,800,000	9,610,892	5,189,108
・その他の調査研究資料事業	465,000	0	465,000	347,746	117,254
②管理費支出	14,310,000	0	14,310,000	12,815,042	1,494,958
・人件費	13,600,000	0	13,600,000	11,872,642	1,727,358
・事務費	505,000	0	505,000	694,832	△ 189,832
・会議費	30,000	0	30,000	50,108	△ 20,108
・負担金	155,000	0	155,000	168,460	△ 13,460
・雑支出	20,000	0	20,000	29,000	△ 9,000
事業活動支出計	47,568,000	2,050,000	49,618,000	43,570,644	6,047,356
事業活動収支差額 (A)	△ 138,000	1,050,000	912,000	4,107,485	△ 3,195,485

(単位:円)

(単位:円)

科 目	当初予算額	補正予算額	本年度予算額	決算額	増 減
II投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
①基本財産取崩収入	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	
・北門信用金庫	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	
・JA たきかわ	0	0	0	0	
②特定資産取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
・国際交流推進事業積立金取崩収入	0	0	0	0	
・国際交流・国際協力推進基金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	1,000,000	
投資活動収入計	6,000,000	0	6,000,000	6,000,000	
2. 投資活動支出					
①特定資産取得支出	0	0	0	0	
・国際交流推進事業積立金支出	0	0	0	0	
・国際交流・国際協力推進基金支出	0	0	0	0	
②固定資産取得支出	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	
・事業・運営調整積立金支出	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	
・什器備品購入支出	0	0	0	0	
投資活動支出計	10,000,000	0	10,000,000	10,000,000	
投資活動収支差額(B)	△ 4,000,000	0	△ 4,000,000	△ 4,000,000	
III財務活動収支の部					
1. 財務活動収入	0	0	0	0	
・財務活動収入計	0	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	0	
・財務活動支出計	0	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	0	
IV予備費支出(D)	799,718	1,050,000	1,849,718	0	1,849,718
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 4,937,718	0	△ 4,937,718	107,485	△ 5,045,203
前期繰越収支差額(F)	4,937,718	0	4,937,718	4,937,718	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	0	0	5,045,203	△ 5,045,203

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金・仮払金・未収金  
未払金・預り金・前受金を含めている。

2. 次期繰越収支額に含まれる資産及び負債内訳  
下記の通り

(単位:円)

科 目	期末残高	備 考
資 産		
現 金	75,140	
預 金	3,613,617	
仮 払 金	0	
未 収 金	1,900,000	地域づくり総合交付金
未収会費	48,000	年会費 16 件
資産合計	5,636,757	
負 債		
未 払 金	423,965	社会保険等
前 受 金	138,000	年会費
預 り 金	29,589	雇用保険等
負債合計	591,554	
収支差額	5,045,203	



平成31年4月22日

# 監査報告

一般社団法人 滝川国際交流協会

監事

印

監事

印

平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の事業報告、収支決算報告書類、これらの附属明細書、公益目的支出計画実施報告書その他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針を定めた上で調査を行い、その結果を監事間で協議し、監査を実施いたしました。

具体的には、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事及び使用人から、職務及び財産の執行状況等について報告を受け、また、必要に応じて説明を求めました。

## 2 監査の結果

(1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しているものと

認めます。

- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当であると認めます。
- (4) 計算書類及びその附属明細書、財産目録は法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (5) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しているものと認めます。

### 3 追記情報

なし

以上

# 会 員 状 況

平成31年3月31日現在

項目	28年度末		29年度末		30年度新規入会		30年度退会会員		30年度末会員数		
	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	人数	口数	
正会員		235	256	210	231	12	12	16	16	206	227
	個人	170	170	147	147	9	9	13	13	143	143
	団体	65	86	63	84	3	3	3	3	63	84
賛助会員		183	187	193	199	56	56	44	46	205	209
	個人	175	179	184	190	56	56	44	46	196	200
	団体	8	8	9	9	0	0	0	0	9	9
計	418	443	403	430	68	68	60	62	411	436	

# 会 費 収 入 状 況

(単位：円)

項目	予算額	調定額	収入済額	収入率 (%)

<b>正会員</b>		1,324,000	1,269,000	1,269,000	100.0%
		0	0	0	
	個人	474,000	429,000	429,000	100.0%
	企業・団体	850,000	840,000	840,000	100.0%
<b>賛助会員</b>		650,000	690,000	690,000	100.0%
	個人	570,000	600,000	600,000	100.0%
	企業・団体	80,000	90,000	90,000	100.0%
<b>合計</b>		1,974,000	1,959,000	1,959,000	100.0%
		0	0	0	

## 推進目標

1. 姉妹都市交流をはじめ、諸外国との交流・協力事業を積極的に推進し、世界と結びついた多文化共生社会の実現に努める。
2. 多様な事業を通して、グローバル社会に柔軟に対応できる人材を育成し、地域活性化に貢献する。
3. 法人の自立を図るため、より一層の会員加入促進に努め、体制整備を図る。

設  
局体

事務

## I 継続事業

### 1. 国際交流事業

#### ① 国際交流の夕べ

< 5月22日（水） 於：三浦華園 >

会員相互の交流を図り、国際交流・国際協力への理解をより一層深める本会を開催することで、市民活動の裾野を広げ、地域活性化に資する。

参加予定人数：40名

#### ② 短期留学生受入支援事業

< 6月23日（日）～7月7日（日） 於：滝川市内 >

昨年に引き続き、滝川西高校がスウェーデン王国ヨーテボリ市のヴィトフェルスカ高校から短期留学生を受け入れ、授業参加やホームステイ等の交流を通して異文化理解を深める標記事業を支援する。

受入予定人数：4名

#### ③ 第10回たきかわ納涼盆踊り花火大会支援事業

< 8月11日（日） 於：未定 >

滝川市の国際交流員（CIR）を中心に市内外在住外国人のチームを結成し、独立行政法人国際協力機構（JICA）研修員等の参加を促し、国際色豊かな盆踊り花火大会となるよう支援する。

#### ④ インターナショナルファンデー

< 8月17日（土） 於：未定 >

滝川市CIRの企画により、季節に合わせた世界各国のゲーム等を実施する。

参加予定人数：50名

### ⑤ 短期留学生派遣支援事業

<10月21日(月)～11月6日(水)(予定)>

於：米国マサチューセッツ州(マ州)スプリングフィールド市(ス市)、ロングメドロー町(ロ町)他>  
平成15年度開始以来、本年度で16回目を迎える滝川西高校の短期留学生派遣を支援する。

派遣予定人数：2名

<12月上旬予定 於：スウェーデン王国ヨーテボリ市>

平成29年度開始以来、本年度で3回目となる滝川西高校の短期留学生派遣を支援する。

派遣予定人数：2名

### ⑥ HALLOWEEN IN TAKIKAWA 2019

<10月下旬 於：未定>

市内外在住外国人等と共に子どもから大人まで幅広く楽しむ、お化け屋敷や「ハロウィン」にちなんだゲームなどを実施する。

参加予定人数：100名

### ⑦ 第29回ジュニア大使訪問団派遣事業

<10月30日(水)～11月6日(水) 8日間 於：米国マ州ス市、ロ町他>

滝川市の姉妹都市であるス市に加え、平成18年度からはロ町を訪問しているが、異文化理解・語学教育など、両地域への波及効果が極めて大きい相互交流事業であることから、本年度も継続して実施する。現地受け入れは、長年お世話になっているロングメドロー高校ポール・ダンカーリー教頭をはじめ、ローリー・スナイダー教諭、エリック・ホワード教諭、元ジュニア大使のホストファミリーや現地在住日本人の皆様が立ち上げた「Takikawa Friends」の他、関係各所に依頼する。また、「そらぶちキッズキャンプ」のモデル「ホール・イン・ザ・ウォール・ギャング・キャンプ」(コネチカット州アッシュフォード)も見学し、インターネットや教科書だけでは知りえない米国の歴史や文化に加えて、米国におけるボランティア活動の一端についても学び、帰国後活動に還元することも意識する。

本年度もより多くの優秀な生徒が参加できるよう、中学生向け特別奨学金制度を準備し、門戸を広げる。

派遣予定人数：6名

### ⑧ Winter Fun Day

<2020年1月11日(土) 於：未定>

滝川市CIRの企画により、滝川市内外在住の外国語指導助手(ALT)等の協力の下、世界に誇れる北海道の冬を活かして世界各国のゲーム等を実施する。

参加予定人数：40名

⑨ 第18回たきかわ紙袋ランタンフェスティバル制作体験ワークショップ

<2020年2月下旬 於：滝川市内>

平成25年より当協会が実施しているフェスティバル当日のランタン制作体験ワークショップは、毎年好評を博していることから、今年度も引き続き市内外在住外国人の支援を得て、多文化共生の一助となるよう実施する。

⑩ 世界の料理教室

<7月6日(土)他 於：滝川市内>

滝川市CIR等を講師に迎え、世界各国の料理教室を開催し、外国文化に触れ合う機会を提供するとともに、地域の国際理解深化を目的に実施する

⑪ 地域活性化のための外国人受入事業

<随時 於：滝川市内他>

滝川市及び周辺自治体で実施される様々なイベントに市内外在住外国人の参加を募り、多文化共生を推し進め、地域活性化に資する。

## 2. 国際協力事業

① JICA課題別研修「小規模農家のためのアグリビジネス振興(B)」コース研修員受入事業

<6月12日(水)～7月24日(水) 43日間 於：滝川市内外>

昨年度はフランス語圏アフリカ4か国(ブルキナファソ、チャド共和国、コンゴ民主共和国、ギニア共和国)から4名の研修員を受け入れたが、今年度もフランス語圏アフリカ諸国から研修員を受け入れる。農業及びこれに関連した農産物の市場、流通、農産品加工等幅広い知識を身に付けるため、市内外での研修を実施する。

受入予定人数：12名

○ 7月22日(月) アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内

② JICAモザンビーク国別研修「農業技術促進を通じた農村開発セミナー」コース研修員受入事業

<8月8日(木)～9月13日(金) 37日間 於：滝川市内外>

平成23年度から受託を開始し、第3期最終年を迎える今年度も引き続きアフリカ・モザンビーク共和国から10名の研修員を受け入れ、滝川市内外の農業関係機関の視察や農業者による技術実習指導を通して農業技術向上を図る。

受入予定人数：12名

○ 9月11日(水) アクションプラン発表会並びに送別会 於：滝川市内

### ③ 身近なものによる国際協力

古切手、書き損じはがきを収集し、開発途上国の教育・保健医療等の活動支援に役立てる。

### ④ NGO等支援事業

「北海道NGOネットワーク協議会」や、マラウイ共和国等を視察した市民から成る「滝川マラウイクラブ」、アフリカ・ケニア共和国を支援している「山口ケニアを知る会」等、開発途上国を支援しているNGO団体等と連携を図り、国際協力活動への支援を行う。

## 3. 国際理解事業

### ① 第4回シンガポールスタディツアー

＜10月20日（日）～25日（金） 6日間 於：シンガポール共和国＞

多民族国家であるシンガポール共和国で様々な民族の生活や同国経済を支えている外国人労働者の居住区を視察し、劇的な発展を遂げた同国の現状や多文化共生の過程と実情を知り、体感することで、視野を広め、地域の将来を担う人材育成に寄与することを目的として実施する。

派遣予定人数：6名

### ② 国際化講演会

「世界を知る講演会」と題し、国際交流・国際協力の第一線で活躍する方や現地で地道に活躍する方をお招きし、地域国際化の深化並びに地域活性化のヒントを得るために実施する。

＜6月26日（水） 於：滝川市役所＞

滝川市出身で、現在米国ボストン市のコンサルタント会社でご勤務する高橋<sup>さおり</sup>氏に、米国で働くことの実情についてお話し頂く。

＜6月28日（金） 於：滝川市役所＞

滝川市CIRレジナ・ホン氏並びに滝川西高校ALTリン・シーミン氏より、シンガポールと日本の知られざる歴史についてご講演頂く。

### ③ 国際理解茶話会

JICA青年海外協力隊並びにシニア海外ボランティア募集説明会等で来滝する方々、地域在住外国人などから様々な体験談を伺う交流会を企画し、国際交流や国際協力への理解を深める。

### ④ 外国語表示案内板等作成支援事業

滝川市役所庁舎や市内各所の案内表示等の多言語化を行い、地域に根差した国際化を推進する。

### ⑤ 国際理解教育支援事業

- CIR等の教育現場への派遣依頼

学校等からの要請により国際理解教育支援のためにCIR等を学校現場に随時派遣する。

- 国際理解教育等関連資料の貸し出し

学校教育等に必要となる各種資料を随時貸し出す。



○ 地域高等教育機関等との連携による国際理解教育の推進

國學院大學北海道短期大学部、一般社団法人中空知地域職業訓練センター協会等の高等教育機関や地域のサークル等と連携して、地域における国際理解教育を推進し、国際交流・国際協力の裾野を広げることで、世界で通用する人材を育成する。

⑥ ボランティア日本語教師及びボランティア通訳登録・派遣

日本語に不自由を感じている外国人に、日本語を学びながら習慣・文化等を学ぶ機会を提供する他、滝川を訪れる外国人の買い物・飲食等を含めた日常生活の支援、各種懇親会等で円滑にコミュニケーションを図るためのボランティア通訳の登録・派遣を行う。

⑦ ホストファミリー登録・斡旋

滝川を訪れる外国人に日本の文化・伝統を知ってもらおうと共に、家庭の雰囲気味わってもらうことを目的として、外国人の受入が可能なホストファミリーの登録・斡旋を行う。

⑧ インターンシップ生受入

インターンシップ生を受け入れ、協会業務に携わってもらうことで、国際社会に貢献し、地域の将来を担う人材育成に寄与する。また、地域に根差した協会の実現を図る一助とする。

## II その他事業

### 1. 国際理解事業

#### ① 語学講座

<4月～9月、10月～3月 於：街なかひろば く・る・る、東地区コミュニティセンター>

【1期=1回50分(アのみ1回25分)×16回(シ、スのみ8回)】

ア 韓国語講座1(基礎)(月曜日:15名)

イ 韓国語講座2(初級)(月曜日:15名)

ウ 韓国語講座3(中級)(月曜日:15名)

エ 韓国語講座4(上級)(月曜日:15名)

オ キッズイングリッシュ(小学1～2年生)(木曜日:15名)

カ キッズイングリッシュ(小学3～4年生)(木曜日:15名)

キ キッズイングリッシュ(小学5～6年生)(火曜日:15名)

ク 英会話講座2(水曜日:15名)

ケ 英会話講座3(昼 火曜日:15名)(夜 水曜日:15名)

コ 英会話講座4(昼 木曜日:15名)(夜 月曜日:15名)

サ 英会話講座アドバンス(水曜日:15名)

シ 中国語1(初級)(火曜日:15名)

ス 中国語2(中級)(火曜日:15名)

## ② 国際交流チャット・タイム

当協会会員を対象に、外国語で自由に会話する時間を設定し、会員の語学力等の向上を図る。今年度は事前にテーマを設け年4回実施予定。

## ③ 2019年度「実用英語技能検定」試験実施事業

公益財団法人日本英語検定協会が年3回（各回とも1次試験、2次試験）実施する「実用英語技能検定試験」を受託し、実施する。

実施日：第1回 1次： 6月 2日（日）2次： 6月30日（日）、 7月 7日（日）  
第2回 1次：10月 6日（日）2次：11月 3日（日）、11月10日（日）  
第3回 1次： 1月26日（日）2次： 2月23日（日）、 3月 1日（日）

## 2. 調査・研究事業

### ① JICA草の根技術協力事業（地域提案型）モンゴル国ウブスハンガイ県「北海道滝川市発～地方農民の収入向上を目指したアグリビジネス振興プロジェクト」

<派遣：5月、6月、9月、11月 受入：8月18日（日）～24日（土）>

玉ねぎの栽培期間短縮から増収を目指した本事業は、モンゴル国ウブスハンガイ県から研修員を受け入れ、また、専門家の現地派遣、調査及び技術指導を行い、本年度で最終年を迎える。

派遣予定人数：3名（9月は7名） 受入予定人数：4名

### ② 自治体職員協力交流事業（LGOTP）

<7月4日（木）～11月18日（月） 於：滝川市内外>

昨年に引き続き、滝川市が一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）のLGOTPを活用して実施する、モンゴル国農業技術研修員に加え、新たに建設技術研修員受入事業を実施する。

受入予定人数：7名（農業4名、建設3名）

○ 7月 5日（金） 歓迎会 於：未定

○ 11月15日（金） 最終報告会並びに送別会 於：未定

### ③ JICA草の根技術協力事業（草の根パートナー型）「新ブランド作物（玉ねぎ）による農家の収入向上～フードバリューチェーン構築～」

<2020年2月上旬～2024年（予定） 於：滝川市内外、モンゴル国>

2020年1月で終了する、JICA草の根技術協力事業（地域提案型）モンゴル国ウブスハンガイ県「北海道滝川市発～地方農民の収入向上を目指したアグリビジネス振興プロジェクト」を踏まえ、現在モンゴル国で生産されていない、玉ねぎの「種子」改良からモンゴル国内消費者へ届けるまでのフードバリューチェーンの構築を目指した、5年計画のプロジェクトを実施する。

### ④ 協会ニュース「TIEA'S ROOM」

会員へより充実した情報提供を図るため年4回会報を発行する。

⑤ **翻訳支援**

会員が英語の文書等で困難を感じている時に簡単な翻訳支援を行う。

⑥ **国際交流・国際協力に関する情報提供**

当協会が保有している国際交流・国際協力に関する書籍・雑誌等を会員に貸し出す。

### Ⅲ 法人会計

#### Ⅰ. 調査・研究事業

① **FM G' Sky番組「てい~ずる~む」**

地域の国際交流・国際協力等の情報を提供することを目的として、平成13年11月の開局当初からオン・エアしており、本年度で19年目を迎える。市内外在住外国人、国際関係イベント等の情報提供を主体に、会員の出演を促す。これからも協会事業の裾野を拡げる手段の一つとして活用する。

【毎週土曜日11:00~12:00、周波数77.9MHz】

② **ホームページ**

平成11年度に開設して以来、好評を博している。内容改善のため、随時最新情報を提供し、有益な情報を会員等に提供するよう利活用に努める。また、当協会を応援してくださっているボランティア皆様を中心となり立ち上げた、Facebookページ「TIEA Friends」（平成26年度開設）を情報発信ツールとして活用する。

#### 2. 組織の強化並びに会員の加入促進

① **事務局組織の整備**

年々増加する事業に対応するため、効率的な事務処理並びに会員の協会事業への積極的な参加を目指して事務局機能の充実を図る。

② **地域住民と協働した組織体制の確立**

通訳ボランティアや日本語ボランティア、イベントボランティア、ホストファミリー等の組織化を図り、地域住民を主体とした事業展開ができる体制を確立する。

③ **会員対象事業の充実**

会員を対象とした事業を実施することにより国際化の深化を図り、個人会員加入を促進する。また、企業・団体、周辺自治体等と当協会事業の周知、連携を図り、より一層団体会員の増強を図る。

## 経費の負担（案）について

定款第7条に定めのあるこの法人の事業活動費用に充てるため、令和元年度の会員は、次の年会費を納めるものとする。

(1) 個人会員	1口	3,000円	1口以上
----------	----	--------	------

(2) 法人等会員	1口	10,000円	1口以上
-----------	----	---------	------

# 平成31年度収支予算書（案）

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

（単位：  
円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①会費収入	1,973,000	1,974,000	△ 1,000	
②補助金等収入	3,450,000	5,850,000	△ 2,400,000	
・地方公共団体補助金収入	3,450,000	5,350,000	△ 1,900,000	
・その他補助金収入	0	500,000	△ 500,000	
③負担金収入	4,228,000	4,456,000	△ 228,000	
・ジュニア大使訪問団派遣事業参加者負担金	750,000	680,000	70,000	
・スタディツアー参加者負担金	1,000,000	1,498,000	△ 498,000	
・語学講座受講者負担金	2,400,000	2,200,000	200,000	
・その他負担金収入	78,000	78,000	0	
④事業収入	33,500,000	37,800,000	△ 4,300,000	
・JICA 課題別研修「～アクティブ・ビジネス～」事業収入	4,200,000	4,500,000	△ 300,000	
・JICA モンゴル国別研修「農村振興～」コース事業収入	4,500,000	4,000,000	500,000	
・JICA モンゴル草の根技術協力事業収入	14,000,000	20,000,000	△ 6,000,000	
・JICA 青年研修モンゴル自然環境保全事業収入	0	2,200,000	△ 2,200,000	
・自治体職員～(LGOTP)モンゴル国農業技術研修員受入事業収入	8,600,000	4,900,000	3,700,000	
・英語検定事業収入	2,200,000	2,200,000	0	
⑤雑収入	450,000	450,000	0	
・受取利息	10,000	50,000	△ 40,000	
・その他雑収入	440,000	400,000	40,000	
事業活動収入計	43,601,000	50,530,000	△ 6,929,000	
2. 事業活動支出				

①事業費支出	27,558,000	35,308,000	△ 7,750,000
○国際交流事業費	4,261,000	3,888,000	373,000
・ジュニア大使訪問団派遣事業	3,010,000	2,455,000	555,000
・姉妹都市交流推進事業	0	150,000	△ 150,000
・その他の国際交流事業	1,251,000	1,283,000	△ 32,000
○国際協力事業	7,260,000	8,950,000	△ 1,690,000
・JICA 課題別研修「～アグリビジネス～」事業	3,070,000	3,500,000	△ 430,000
・JICA モンゴ国別研修「農村振興～」コース事業	3,610,000	3,000,000	610,000
・JICA 青年研修「自然環境保全」コース事業	0	2,050,000	△ 2,050,000
・その他の国際協力事業	580,000	400,000	180,000
○国際理解事業	3,376,000	3,555,000	△ 179,000
・語学講座事業	1,276,000	1,200,000	76,000
・プレゼンテーションコンテスト	0	170,000	△ 170,000
・ステージア-事業	1,625,000	1,780,000	△ 155,000
・その他の国際理解事業	475,000	405,000	70,000
○調査研究資料提供事業	12,661,000	18,915,000	△ 6,254,000
・英検事業	1,850,000	1,460,000	390,000
・協会ニュース事業	200,000	150,000	50,000
・自治体職員～(LGOTP)モンゴル国農業技術研修業務委託事業	3,650,000	2,040,000	1,610,000
・JICA モンゴル草の根技術協力事業	6,530,000	14,800,000	△ 8,270,000
・その他の調査研究資料事業	431,000	465,000	△ 34,000
②管理費支出	13,760,000	14,310,000	△ 550,000
・人件費支出	13,000,000	13,600,000	△ 600,000
・事務費支出	555,000	505,000	50,000
・会議費支出	30,000	30,000	0
・負担金支出	155,000	155,000	0
・雑支出	20,000	20,000	0
事業活動支出計	41,318,000	49,618,000	△ 8,300,000
事業活動収支差額 (A)	2,283,000	912,000	1,371,000
II 投資活動収支の部			

1. 投資活動収入				
①基本財産取崩収入	5,000,000	5,000,000	0	
・北門信用金庫	5,000,000	5,000,000	0	
・JAたきかわ	0	0	0	
②特定資産取崩収入	1,500,000	1,000,000	500,000	
・国際交流推進事業積立金取崩収入	1,000,000	0	1,000,000	
・国際交流・国際協力推進基金取崩収入	500,000	1,000,000	△ 500,000	
投資活動収入計	6,500,000	6,000,000	500,000	
2. 投資活動支出				
①固定資産取得支出	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000	
・事業・運営調整積立金支出	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000	
・什器備品購入支出	0	0	0	
投資活動支出計	5,000,000	10,000,000	△ 5,000,000	
投資活動収支差額(B)	1,500,000	△ 4,000,000	5,500,000	
Ⅲ財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
・財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
・財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額(C)	0	0	0	
Ⅳ予備費支出(D)	8,828,203	1,849,718	6,978,485	
当期収支差額(A)+(B)+(C)-(D)=(E)	△ 5,045,203	△ 4,937,718	△ 107,485	
前期繰越収支差額(F)	5,045,203	4,937,718	107,485	
次期繰越収支差額(E)+(F)	0	0	0	

## 一般社団法人滝川国際交流協会 理事及び監事の選任について

一般社団法人滝川国際交流協会理事及び監事の任期が、令和元年5月22日をもって任期満了となるため、定款第21条の規定により選任を求める。

記

選任すべき理事及び監事の数 理事15名以上20名以内、監事3名以内

令和元年5月22日提出

一般社団法人滝川国際交流協会  
会長 水口 典一

## 一般社団法人滝川国際交流協会 理事・監事（案）

※順不同、敬称略

区 分	番号	任 期（令和元年度通常総会～令和3年度通常総会まで）		
		氏 名	所 属	
理事	重任	1	上野 恭敬	空知土地改良区
		2	小野寺 徹	国立大学法人北海道教育大学
		3	菊池 英治	北竜町立真竜小学校
		4	坂本 和繁	税理士法人エルムパートナーズ
		5	田端 千裕	株式会社 田端本堂カンパニー
		6	畠山 かおる	畠山かおる司法書士事務所
		7	水口 典一	滝川市市議会議員
		8	向井 由延	株式会社 ホンダカーズ滝川
		9	山内 康裕	滝川市産業振興部観光国際課
	就任	10	一條 博子	滝川商工会議所女性クラブ
		11	川口 裕史	宝石・時計・メガネ・補聴器の川口
		12	木曾 旬映	一般社団法人滝川青年会議所
		13	鈴木 健太郎	北海道滝川西高等学校
		14	田中 一徳	國學院大學北海道短期大学部
		15	西田 浩二	滝川ロータリークラブ
		16	長谷川 孝	滝川市校長会
		17	林 孝幸	滝川中央ライオンズクラブ
		18	樋郡 真澄	国際ソロプチミスト滝川
		19	松浦 聖一	滝川ライオンズクラブ



		20	池内 理人	北 海 道 滝 川 高 等 学 校
監事	重任	1	上田 千香子	有 限 会 社 北 英
		2	山本 正信	滝 川 市 議 会 議 員